



健康が創る私達の未来
あなたの寿命が変わるサイエンス

2011.12.09(fri) 15:00~ サイエンス・カフェ-002

サイエンス・カフェとは遺伝子栄養学研究所が提唱する、「命」と健康を楽しく考える空間です。北海道では古くから伝承 経験としてアイヌ食文化が伝えられてきました。第二回となります今回はこの食文化から健康寿命に対する考え方を日本の予防医学に役立てることを目的として、アイヌ食文化に古くから伝わる健康食品についてのレクチャーを行います。また、レクチャーの後、このアイヌ食文化が北海道から発信する経済活動の活発化に貢献する可能性を一緒に考えたいと思います。

プログラム

01 はじめに 15:00~

～札幌でのサイエンス・カフェ開催について～



アイヌ民族が利用していたツルニンジンとパーソブ(上図)



02 アイヌ民族の食、薬、医の知識について 15:05~15:55 (50min)

アイヌの人達の健康に対する知識はどのようなものであったのでしょうか？
主に植物利用の面から紹介します。これらの知識には現代でも役立つと思われる情報も多く存在します。

演者：北見工業大学特任・名誉教授 山岸 喬(やまぎしたかし)先生

-休憩 (5 min.)-



03 アイヌ文化の英知が美の先端科学へ(北海道 サケ白子をモデルとして) 16:00~16:20(20 min.)

NPO法人遺伝子栄養学研究所では、アイヌの人たちが利用していた健康維持に役に立つ食品について研究を行っています。
その最先端の研究についてお話しします。

演者：NPO法人 遺伝子栄養学研究所 鈴木 健(すずきたけし)主任研究員



大量の核酸が含まれるサケの白子(上図)

04 アイヌ料理とトークタイム 16:20~17:30(70 min.)

軽い食事をしながら、山岸先生を囲んで、お集まりしていただいた皆さんでアイヌの食文化の経済活動への活用や、健康維持への利用について語りあっていただく時間です。

<事前申込書>

12月8日(木)までに下記の項目をご記入の上、E-mailにて下記あてにお申し込みをお願い致します。

・事業所名 ・ご氏名 ・ご所属 ・ご職業 ・ご住所 ・お電話番号 ・電子メールアドレス

事前申込書のE-mail送り先 sciencecoffee.sapporo@gmail.com

お問い合わせ先

NPO法人 遺伝子栄養学研究所 サイエンス・カフェ担当 鈴木健 電話番号0123-36-0006 E-mail: suzuki@nisseibio.co.jp

参加費：¥1,000 (定員になり次第締め切らせて頂きます。)

開催場所：札幌ビズカフェ URL: <http://www.bizcafe.jp/> 〒060-0807 北海道札幌市北区北7条西4丁目5-1 伊藤110ビル2F 電話番号 011-700-5000